

川崎エコタウンには
優れたリサイクル工場がたくさんある！

川崎エコタウンとは、川崎市臨海部にある企業を中心となって、地域への環境負荷をできるだけ削減し、環境と産業活動が調和した持続可能な社会をめざすまちのことです。ここには、それぞれに優れたリサイクル技術を持った企業が多数集積しています。

川崎市で収集された資源は、その多くがここでリサイクルされています。たとえば、川崎市内で収集されたミックスペーパーをトイレットペーパーにリサイクルする工場、集められたプラスチック製容器包装からプラスチックボードに再生する工場や化学的にリサイクルしてアンモニアを生成する工場もあります。また、PETボトルからPETボトルの原料となる樹脂をつくりボトルtoボトルにつなげている工場もあります。

そのほか、下水処理場の汚泥や産業廃棄物をセメント原料として再資源化する工場など、さまざまなリサイクルが進められています。機会があったら、ぜひ見学してみてください。

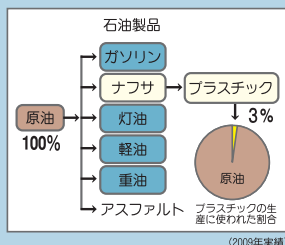
知って納得 容器包装

●●●紙はリサイクルに適した素材！

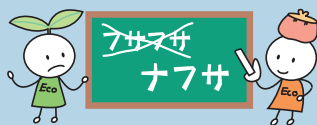
平安時代から、一度使った紙を集めてすき直し、古紙の再利用が行われていました。紙(植物繊維)の性質がたいへん再生に適しているからです。

●●●資源にできる！石油由来のプラスチック

家庭から出るごみの約50%(容積比)を「容器」と「包装」が占め、プラスチックは35%です。汚れたプラも普通ごみで回収された後、石油由来のプラスチックとして燃やして、熱エネルギーとして回収され、発電に利用します。



* 原油を熱して、気体になる温度差を利用し、ガソリン、灯油、軽油、ナフサ、重油などの石油製品に分けられます。この原油の3%がプラスチックになっています。



●●●ガラスびんはガラスびんに生まれ変わる

あきびんは細かく砕かれて、カレットというガラスびんの再生原料となります。1本のガラスびんには約74%の再生原料が使われています。カレットをびんの原料として使えば使うほど、天然原料が節約できるだけでなく、エネルギーも節約できます。



【クイズ①の答え】(2)6枚 紙パックには良質なパルプが使われています。
【クイズ②の答え】スチール缶は(3)90%(2011年度)過去10年間、85%以上で、少しずつ増えています。(スチール缶再資源化重量/スチール缶消費重量で算出)
アルミ缶は(2)93% CAN TO CAN率(リサイクルされたアルミ缶のうち、缶材へ再生利用された割合)は65%です。(2011年度)

かわさきスマートライフスタイルへ！

「環境先進都市かわさき」に住む私たちが目指すこと、それはスマートライフスタイルです。無理なく楽しみながら「かわさき流」。スマートリサイクルの達人になって、その先へ！

選ぶとき

マイバッグや
マイボトルを使おう。
包装は少ないものを！

買うとき

必要なものを
必要な量だけ買おう

スマートリサイクル

分別をしてリサイクル。
容器を洗う水も環境を
汚すので最小限に！

STOP!

温暖化

物を大切に使うことや
ごみを出さないことも
温暖化防止の第一歩



川崎市からのお願い

川崎市では、積極的にごみを減らすため、平成24年8月に一般廃棄物処理基本計画の行動計画を改定しました。この行動計画では新たに4つの最重点施策を位置づけ、平成25年度から平成27年度までの間、ごみ焼却量削減などの目標達成に向け取り組んでいきます。

<4つの最重点施策>

- ① 3処理センター体制への移行
- ② プラスチック製容器包装の分別収集の拡大
- ③ 普通ごみの収集回数の見直し
- ④ 災害時における安全・安心な廃棄物処理体制の確立

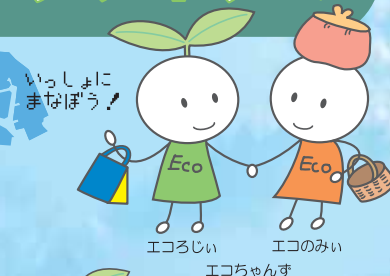
分別の効果は、資源の有効活用だけでなく、分別を意識することでごみ量全体の減少にもつながり、その結果、焼却場の稼働を4か所から3か所に減らすことができることです。また、ごみ処理に伴って生じる温室効果ガスの大きな削減にもつながります。

みなさん一人ひとりのご理解とご協力をお願いいたします。

やるじゃん！
かわさき！



かわさき
スマートリサイクル



STEP 1
まず分ける

もう困らない！
ごみの分別

資源に戻して
再利用！

STEP 2
きちんと分ける

STEP 3
分けたら
何になる？

知れば納得
「かわさき流」

READ ME!!

Information

このリーフレットは3R推進団体連絡会発行の『容器包装の3R-リサイクルの基本』をもとに製作されました。詳しい情報は下記のURLよりご覧下さい。

企画・発行：NPO 法人アクト川崎
連絡先 川崎市地球温暖化防止活動推進センター
TEL 044-813-1313 FAX 044-813-1350
URL <http://www.cckawasaki.jp/kwccca/>

協力：川崎市
3R 推進団体連絡会

2013年1月発行

<http://www.3r-suishin.jp/>

STEP1 まず分ける

STEP2 きっちり分ける

STEP3 分けたら何になる？

ミックスペーパー

曜日 曜日

新聞紙・雑誌・段ボール・牛乳パック等以外のすべての紙類

紙 マークがあるもの お菓子などの箱、包装紙、紙袋など
 マークがないもの 投込みチラシ、はがき、封筒、ノート、レシート、パンフレットなど

折込みチラシも

ピザや洗剤の箱など汚れた紙や、臭いの強い紙は **普通ごみ**

紙パック/段ボール/新聞/雑誌は**資源集団回収**へ
 近くのスーパーや自治会、町内会、PTAで回収しています。

①出す時は、紙袋や箱に入れたり、紙ひもで結ぶか大きな紙で包む
 ②ポリ袋に入れない
 ③雨の日も回収

OK!

油汚れや臭いなどは洗い落とすことがとても難しく、混ざると再生品の品質を落としてしまいます。

資源集団回収については回収先のルールに従って下さい。
 分からないことは各生活環境事業所へお問合せ下さい。

ミックスペーパー
 → トイレットペーパー

紙パック
 → トイレットペーパー
 ティッシュペーパー

段ボール
 → 段ボール

新聞紙
 → 新聞紙

雑誌
 → 雑誌
 段ボールの中心

Quiz 1

トイレットペーパーを1ロール作るのに紙パック(1L)は何枚必要でしょうか？
 (1)2枚 (2)6枚 (3)10枚

答えは裏面にあります

容器包装リサイクル法
 (容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律)

当初は、家庭から排出されるごみの重量の約2~3割、容積で約6割を容器包装廃棄物が占めていました。リサイクルの促進等により、廃棄物の減量化を図るとともに、資源の有効利用を図るため平成7年6月に制定され、平成9年4月から本格施行された法律です。
 容器包装廃棄物の最新データでは、家庭から排出されるごみの容積の5割程度に減少。

プラスチック製容器包装

曜日 曜日

マークがあるもの

カップ・パック類(カップ麺、卵パックなどの容器)
 チューブ類(マヨネーズ、からしなど)
 ボトル類(シャンプーなど)
 ポリ袋・フィルム類(レジ袋、スナック菓子・パンなどの袋)
 トレイ類(食品トレイ、弁当容器など)

マークがないもの

ふた・キャップ(PETボトルなどのキャップ)
 フィルム類(ヨーグルトなどの外装)
 緩衝材・網(果物ネットなど)

汚れのひどいもの、プラスチック製の容器でない製品、バケツ・ハンガー・歯ブラシ・おもちゃなどは **普通ごみ**

トレイはスーパーでも回収しています。

収集されたミックスペーパーとプラスチック製容器包装は、手作業で選別するので、作業の手間をなるべく省きましょう。

*プラスチック製容器包装とは、商品を入れたものや包んだもので、中身を取り出したあとに不要となるもの。プラマークがあるものは全て該当。

①中身を使い切り、食器を洗った残り水などを利用して、軽くゆすぐ
 または、ボロ布などで汚れをふきとる
 ②中身の見える透明・半透明の袋に入れる
 ③袋に入れたら、できるだけ空気を押し出してかさ小さくする
 ④プラ容器を入れたポリ袋をさらにまとめて大きな袋に入れない

つぶしてね!

収集されたミックスペーパーとプラスチック製容器包装は、手作業で選別するので、作業の手間をなるべく省きましょう。

*プラスチック製容器包装とは、商品を入れたものや包んだもので、中身を取り出したあとに不要となるもの。プラマークがあるものは全て該当。

プラスチック製容器包装
 → パレット、ボード

パレット(公益財団法人日本容器包装リサイクル協会HPより)

→ 化学原料
 アンモニア

わたしのまちのリサイクル
 *詳しい情報はインターネットで検索し、ご覧下さい。



ガラスびん

曜日 曜日

飲料びん、調味料びんなどの食品のびん

中身は使い切ってね

*リターナブルびんは販売店へ

陶磁器、耐熱ガラス、ガラス食器、照明・建材用ガラス、金属キャップ、薬品びん、化粧品びんは **普通ごみ**

あきびんは細かく砕かれて再びガラスに生まれ変わります。そのときに異物が混じると、新しく作るびんの強度に大きく影響します。

①キャップを取る
 ②中をサッとゆすぐ
 ③割れたびんは出さない
 ④あきびん以外のものを混ぜない

あきびんは細かく砕かれて再びガラスに生まれ変わります。そのときに異物が混じると、新しく作るびんの強度に大きく影響します。

ガラスびん
 → ガラスびん

リサイクルフローから考える役割分担

市民・行政・事業者が役割をきちんと果たし、三者が一体となって容器包装廃棄物の削減に取り組むことが重要です。容器包装を「きっちり分ける」ことで、リサイクルを可能にし、ごみの量を減らし、限られた地球の資源を大切に使うことができます。

アルミ缶 スチール缶

曜日 曜日

食べ物や飲み物が入っていた缶(お菓子・のり・お茶・缶詰など)やスプレー缶

*ペンキ缶は普通ごみへ
 *使い切れないスプレー缶は小物金属へ

清涼飲料、酒類、調味料(しょうゆ・みりん類・酢・ノンオイルドレッシング)のボトル

缶とPETボトルは透明・半透明のポリ袋に一緒に入れて出す。

①中身を空にして、軽くゆすいで水を切る
 ②缶のプルタブは取らずに丸ごとリサイクルへ
 ③ボトル缶のふたは一緒に出す
 ④スプレー缶は中身を使い切る。穴は空けないでOK
 ⑤PETボトルのキャップとラベルはプラスチック製容器包装へ

スチール缶
 → 建築用鋼材、自動車用鋼板、スチール缶など

アルミ缶
 → アルミ合金に再生しアルミ缶

PETボトル
 → 自動車のシートや衣類

Quiz 2

スチール缶、アルミ缶のリサイクル率は？

スチール缶
 (1)60% (2)75% (3)90%

アルミ缶
 (1)81% (2)93% (3)100%

答えは裏面にあります